翼川砂防通信

国土交通省北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所関川砂防出張所 第2号 平成29年7月

「関川砂防通信」第2号をお届けします。

昨年から継続している日光沢砂防堰堤外工事は、7月末の完成に向け日光沢橋梁及び日光沢砂防堰堤垂直壁の最後の仕上げを行っています。

3月に契約した3件の工事も本格的に始動し、工事用道路の施工を完了し、本体工事に着手しています。

7月14日に新たに峠ノ沢砂防堰堤工事が契約となりました。

新発田市菅谷地先で砂防堰堤を築造する工事です。

次号は、平成29年9月下旬に発行する予定です。



番号	工事名	受注者名	工期	主な内容
1	日光沢砂防堰堤外工事	新発田建設(株)	H28. 7.20~H29. 7.31	橋梁上下部工 日光沢砂防堰堤垂直壁
2	穴沢砂防堰堤工事	(株)伊藤組	H29. 3.10~H29.11.10	穴沢2号砂防堰堤 穴沢3号砂防堰堤
3	深沢第2号砂防堰堤外工事	(株)加藤組	H29. 3.11~H29.12.20	深沢第2号砂防堰堤
4	女川法面対策工事	(株)興和	H29. 3. 4~H29.11.24	女川法面補修
5	峠ノ沢砂防堰堤工事	(株)伊藤組	H29. 7.15~H30. 2. 9	峠ノ沢砂防堰堤

日光沢砂防堰堤外工事 : 新発田建設株式会社

新発田市下中山地先の日光沢に砂防堰堤を整備しています。

今回の工事では、日光沢砂防堰堤の垂直壁と農道付け替えの橋梁を施工しています。

昨年(平成28年)9月に伐採作業から着手し、現在は橋梁及び垂直壁とも完成し、今回の工事の完成に向けて最後の仕上げを行っています。

日光沢橋梁

平成29年5月30日上部エコンクリート打設、 コンクリートポンプ車で打設します。



平成29年7月下旬舗装が完了、 前後の盛り土をやって完了です。



平成29年6月下旬 橋梁本体完成。



橋梁全景



日光沢砂防堰堤

平成29年6月上旬、左岸 (手前)側は コンクリート打設を開始、右岸側は掘削中。



平成29年7月下旬、垂直壁部が概成しています。



穴沢砂防堰堤工事 : 株式会社 伊藤組

新発田市下中山地先の穴沢と支渓に砂防堰堤を3基整備します。

今回の工事では、穴沢第3号砂防堰堤の本堤部の根通しから上部分と垂直壁、側壁、水叩きからなる前庭部を施工して完成します。

また、穴沢第2号砂防堰堤に着手します。施工は、伐採から始め本堤部根通しを整備します。

穴沢第3号砂防堰堤

平成29年6月上旬 本堤が完成して、前庭の掘削中です。





穴沢第2号砂防堰堤



平成29年7月下旬 垂直壁が概成して、側壁を施工しています。側壁が出来上がると、水叩き、鋼製流木止めを設置します。



平成29年7月下旬、左岸側から掘削を開始しています。 掘削が完了すると型枠設置、コンクリート打設、養生を 繰り返します。

※参考 砂防堰堤に用いられるコンクリート

コンクリートの仕様(配合)

砂防堰堤 強度18N/mm²、粗骨材の最大寸法80mm、スランプ*5cm 橋台 強度24N/mm²、粗骨材の最大寸法40mm、スランプ*8cm PC桁 強度40N/mm²、粗骨材の最大寸法25mm、スランプ*8cm

重力式の砂防堰堤に用いられるコンクリートは、強度より耐久性から定められています。

一方、橋梁等の構造物では、所定の強度を得られるコンクリートとされています。

橋梁等の構造物は骨材が小さく、柔らかめコンクリートのため、コンクリートを圧送するポンプ車によって打設し、砂防堰堤は骨材が大きく、固めのコンクリートのため、クレーン車と専用バケットを用いて打設します。

また、砂防堰堤のコンクリートの1回の打設高(リフト高)は、0.75m~2.0mとされており、1回打設したら、次の打設まで3~5日開けることとされています。その間に養生、次の型枠を組みその後、コンクリートを打設します。工事は、これを繰り返して、砂防堰堤を完成させます。

※スランプ コンクリートの柔らかさを表す。スランプ値が大きいほど柔らかいコンクリートとなります。

深沢第2号砂防堰堤外工事 : 株式会社 加藤組

岩船郡関川村下土沢地先の深沢と支渓に砂防堰堤を2基整備します。 深沢第1号砂防堰堤は、平成27年度、平成28年度の工事で完成しています。 今回、深沢第2号砂防堰堤を施工します。施工は、伐採から始め本堤部を完成します。

深沢第2号砂防堰堤

平成29年7月中旬 工事用進入路が完成しました。



平成29年7月下旬 本堤部掘削と施エヤード造成を行っています。



今後、本堤部の掘削が完了すると型枠設置、コンクリート打設、養生を繰り返します。

女川法面対策工事 : 株式会社 興和

岩船郡関川村の女川本川には4基の砂防堰堤が整備されています。

この4基の砂防堰堤を点検管理するために、女川林道の法面が崩落した箇所で、法面対策工事を 行います。

平成29年7月下旬落石防止ネット、昇降階段が 完了しました。



平成29年7月下旬資材を上部に持ち上げるためのウインチと発電機を設置しています。



発行及びお問い合わせ先



国土交通省北陸地方整備局

飯豊山系砂防事務所

〒999-1363

山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3-48
TEL 0238-62-2566 FAX 0238-62-2613
URL http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/



羽越水害50年

50年記念事業(荒川水系)シンボルマーク

関川砂防出張所 〒959-3264 新潟県岩船郡関川村大字上関1303-2 TEL 0254-64-1369 FAX 0254-64-0025

